

6/22 朝日

保険証予定通り来秋廃止

マイナカード 首相、混乱は陳謝

岸田文雄首相は21日、通常国会の閉会に伴う首相官邸で記者会見し、相次ぐマイナーバーカードのトラブルを「重く取扱ひ止めている」と陳謝した。この日発表した「マイナンバー情報統合検本部」も再発防止や国民の不安解消を努めるとする一方で、来年秋のマイナカードと健康保険証の一体化は予定通り進めると示した。▼3面=想定外の逆風、4面=会見要旨、8面=社説

などトラブルが相次ぎ、政府はデジタル化を中心とした年労省や総務省などとの閣僚会合による給付検査部を設置した。今秋までに、健康保険や年金など、政府のサイド「マイナポータル」で確認できる計20項目の情報を統合して正しくマイナーバーカードが受けられるか確認して再発防止策を講じる。8月末に通常会議では来年秋に健康保険証を原則廃止され、マイナカードと統合する方向を盛り込んだマ



会見する岸田文雄首相=21日午後6時38分、首相官邸、上田幸一撮影

中間報告をする。
一方、首相は行政のデジタル化を進める上でマイナンバーカードが大きな役割を担うとも強調。「諸外国に比べて遅れていたデジタル化を推進するため必要だ」とマイナーバーカードの意義を語った。
来年秋の保険証廃止は「困難」として、多くの基本姿勢に照らす

じ判断していく」と語った。「従来の方針のもとに取り組みを進める」と述べた。一連のトラブルを受け、自民党と立憲民主党は「この日、閉会中審査を開くことで合意した。首相は、夏から秋に想定される内閣改組・党役員人事について、「生活のできない困難な課題に一つ一つ答えを出していけるか確認して再発防止策を講じる。8月末に

想定される臨時国会は

降、あらためてダイアログを探るとみられる。

(鈴木有里子、笛川翔平)